



公式サイト

柳川市民文化会館

【開館時間】午前9時～午後10時、月曜休館
【問い合わせ】☎73・7777

水都やながわ information



新 市史抄片

【問】市生涯学習課市史編さん係 ☎72・1275

No.194

オペラ界の人気と実力を兼ね備えた2人が織りなす至福のひと時 森麻季&錦織健 デュオ・リサイタル

12月23日
販売開始



美しい歌声はもちろん、トークも聴きどころのひとつ

人気と実力を兼ね備えたオペラ界のエンターテイナー森麻季と錦織健(ピアノ山岸茂人)。2人によるデュオ・リサイタル「アメイジング・ソングス～愛と煌めきを歌にのせて～」を開催します。柳川でなじみ深い北原白秋作詞の「からたちの花」や煌びやかなオペラ・アリアの数々を歌い上げるぜいたくなプログラムです。2人のトークと共に感動あり笑いありのリサイタルをお楽しみください。

- 日時 3月10日(日)午後2時開演(開場は45分前)
- 入場料(全席指定) 5000円
- 無料託児 2月22日(木)までに要予約
- 前売券販売 12月23日(土)午前10時から市民文化会館で販売開始(1人4枚まで)

日韓の伝統アートを体験する絶好の機会

suitoでART

□日本の音を聞くギャラリーコンサート

- 日時 1月13日(土)午後2時～
- 内容・参加料 和琴の演奏、無料
- 演奏者 江上佐和子、古賀千晴

□ワークショップ

- 内容 ①韓国の伝統工芸ポジャギ②日本画(焼箔)
- 日時 ①1月14日(日)午前11時と午後2時の2回開催②1月27日(土)午前11時と午後2時の2回開催

- 内容・参加料 ①韓国の伝統生地を使ったモビール作り、1人1000円 ②銀箔と硫黄を化学反応させ美しい色合いにする焼箔体験、1人1500円
- 講師 ①山田先子(ポジャギ作家) ②川村愛(日本画家)
- 対象・定員(共通) 小学生以上、各回先着5人
- 申込方法(共通) 市民文化会館へ電話で申し込み



韓国の生地を使ったモビール

suito定例イベント

第3金曜 ロビーコンサート

- 日時・料金 12月15日(金)午後7時～(約60分)、無料
- 出演 藤瀬雅優、濱崎マリア

第3木曜 リトミックひろば

- 日時 12月21日(木) ①午前10時～(5カ月～1歳6カ月) ②午前11時～(1歳7カ月～3歳未満)
- 定員・料金 各回先着7組、1組500円
- 講師 CHIAKI

企画展「有明海と柳川の缶詰史」

柳川古文書館 中川晃一



明治から昭和にかけて柳川で製造された缶詰のラベルは、現代でも目を引く洗練されたデザインが多い

柳川の缶詰製造の歴史は、明治14(1881)年に旧柳河藩士らが設立した興産義社に始まります。当初、興産義社は立花家から補助金を受けて経営していました。その後、明治29年には補助金を辞退するほどに成長していきました。この興産義社に続いて、柳川では多くの缶詰製造業者が次々に創業。柳川を中心に有明海沿岸は、全国有数の缶詰製造地域に成長します。

第一次世界大戦後の大正9(1920)年頃になると、景気が悪くなり缶詰製造業者の経営は厳しくなっていきます。そんな中、西海缶詰殖産株式会社(明治38年に沖端で創業)が、北米へのアサリ缶詰の輸出に成功。これには多くの缶詰製造業者が参入し、粗悪品が出回るようになりました。そこで缶詰の品質保持などを目的に昭和2(1927)年に組合が設立されました。

組合設立後も、缶詰の輸出は平坦な道のりではありませんでした。昭和11年には、アメリカでアサリ缶詰による中毒事件が発生。さらに、昭和14年にはアメリカが日本との取引を禁止したことで、北米への缶詰輸出の道は絶たれることになりました。

また、日中戦争が始まった昭和12年頃から缶詰製造に戦時色が濃くなっていきます。軍需向けへの転換など缶詰製造は国家の統制下に置かれ、空き缶や原材料を自由に仕入れできなくなり、昭和20年の終戦前後にはほとんど製造されなくなりました。缶詰製造が再開されるのは戦後数年たってからで、昭和30年代まで盛んに製造されました。

柳川古文書館では、12月6日(水)から2月4日(日)まで企画展「有明海と柳川の缶詰史」を開催します。柳川の缶詰製造の歴史を本格的に展示するのは、今回が初めてです。興産義社については、当館が所蔵する発起人名簿や決算報告書、創設時期の関係者の日記を展示。また、西海缶詰殖産株式会社を創業した中村家から寄贈された経営史料や缶詰ラベル、工場の図面なども数多く展示します。特に缶詰ラベルは、現代でも魅力的なデザインです。さらに、柳川の缶詰輸出や組合形成に大きな影響を与えた東洋製罐株式会社創業者・高碓達之助の史料も、東洋食品研究所(兵庫県川西市)から借りて展示します。企画展に併せて歴史文化講演会も開催。ぜひご来場ください。

市歴史文化講演会

- 日時・会場 1月20日(土)午後1時30分～(開場は30分前)、市民文化会館
- 定員 80人(応募多数の場合は抽選)
- 内容 流通科学大学の村上友章氏らが企画展「有明海と柳川の缶詰史」に関して講演
- 申込方法 住所、氏名、電話番号を記入し、1月5日(金)までに市生涯学習課市史編さん係(〒832-0021 隅町71-2)へ郵送、FAX(72-1275)、メール(komon@city.yanagawa.lg.jp)のいずれかで申し込み

※表記は広報紙のルールで統一しています。